



和

2018-2019

第9回例会

RIテーマ BE THE INSPIRATION

インスピレーションになろう

クラブテーマ 『「和」を以って～夢を～』

会報 No. 1053 豊橋東ロータリークラブ

事務局：豊橋市花田町石塚 42 豊橋商工会議所内 TEL 0532-56-8566 FAX 0532-39-7520

会長：西 崇秀 副会長：安田直樹 幹事：福井知裕 出席・会報委員長：長田徹也

平成 30 年 9 月 12 日(水) 12:30～13:30

例会会場：ホテルアークリッシュ豊橋4F ザ・テラスルーム 担当：理事会

ロータリーソング「我らの生業」/「四つのテスト」 唱和：豊田 能史 さん

国際ロータリー第 2760 地区 東三河分区ガバナー補佐 尾原 脩 氏 (田原パシフィック RC)
 ゲスト 地区副幹事 宮田 正人 氏 (豊橋 RC)、地区スタッフ 水藤 之資 氏 (豊橋 RC)
 分区幹事 鈴木 美仁 氏 (田原パシフィック RC)

出席報告	会員総数	計算会員	出席免除者数	欠席	出席率	8月29日修正出席率	ビジター
	46名	44名	4名	14名	68.18%	97.62%	0名

会長挨拶 西 崇秀 会長

台風の季節になりました。台風は、源氏物語では野分と呼ばれ、台風の語源を調べてみると諸説はありますが、中郷台湾で激しい風のことを大風(たいふう)と呼びこの音写でタイフーンとなったという説、台湾付近を通る強い風という意味で台風となったという説、ギリシャ神話に出てくる風の神(typhon)から、台風となったという説いろいろあります。さて、今年、和を以って 夢を と掲げて活動をさせていただいております。増強、出席率、インターアクトクラブ設立の課題に向け精一杯力を注いでまいります。是非、今年を機会に東クラブをもっと良い方向へ皆さんのご協力をお願いいたします。

本日のプログラム ガバナー補佐訪問

国際ロータリー第 2760 地区東三河分区

ガバナー補佐 尾原 脩 氏 (田原パシフィック RC)

今年度は、バリー・ラシン RI 会長でテーマは、「インスピレーションになろう」です。一番大切なのは、前向きな変化を生み出し、私たちが今日、直面する課題に勇気と希望そして創造性をもって正面から立ち向かう気欲をクラブ、地域社会そして組織全体から引き出すインスピレーションとなる必要があります。ロータリーでは、何がインスピレーションとなるか？何が刺激となり前進の活力となるかは、人によって違います。この 30 年間にロータリー全体を一つに結び付けてきた活動に「ポリオ撲滅運動」となっております。インスピレーションは、日本では昔からの感覚で申し上げますと、第六感、ひらめきと捉われて来ました。「鼓舞する」「刺激となる」とも捉えます。当地区ではインスピレーションを、「何かをする人になろう」と読み変えます。これは、村井ガバナーの提案です。たとえば、「前進する活力を感じず人になろう。」「気づき



や刺激を与える人になろう」です。「あなたの街でロータリーを！」「あなたの街からロータリーを！」ロータリーの奉仕の理想を学び、奉仕の実践をしよう。あなたがインスピレーションとなるために、奉仕の理念を学ぶ、例会の中から学びましょう。他クラブの例会に出席しましょう。他クラブの活動を見たり、情報を交換することで、他クラブの良さを知り、自クラブの良さを再発見出来ます。各クラブの先輩会員が新会委員に同行してください。地区予算から、新会員分のビジターフィーを補助致します。先輩会員には、この制度は適応しません。まず身近なところで奉仕とは何かを学び、身近な街でロータリーの実践活動を行いましょう。各クラブから卓話者の名簿をいただいております。他クラブのスピーカーを紹介して色々な情報を仕入れていただければと思います。それぞれの会員とクラブがまず身近なところで、刺激となり、鼓舞しあい、前進する活力になりましょう。私たち一人一人がロータリー活動を通して、インスピレーションになりましょう。

3分間スピーチ 河合 純夫 さん

論語についてお話いたします。論語が伝わったのは今から 2600 年前ですが、孔子の教えが今日まで称賛されています。論語は「常の徳」言いまして、「仁・義・礼・智・信」の徳目があります。仁とは優しさ、慈しみとかの気持ちの持ち主である。仁における孔子の戒めは、「巧言令色鮮し仁」という言葉があります。つまり、人から好かれようと愛想を振りまく者には、人として最も大事な徳である仁の心が欠けているものだという事です。それに対し、「剛毅木訥仁に近し」つまり、素朴で口数が少ない人間が、道徳の理想である仁に近い者であるというたとえです。



写真・原稿：鎌田 哲也 さん